

やお どうきょう しょうとく
現在の大阪府八尾市出身の道鏡と彼がささえた称徳天皇が歩んだ10年間の歴史と、
ゆげであと
2017年に奈良時代の大規模な塔の跡が発見された「由義寺跡」を紹介します。

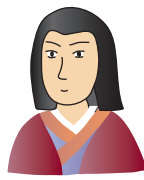
この物語の主人公

ゆげのどうきょう
弓削道鏡
(?~772年)

八尾に本拠を持つ弓削氏出身で、生まれた
年は不明。葛城山や東大寺で厳しい修行を
重ね、豊かな仏教の学識をもった僧。



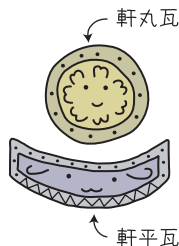
道鏡



称徳天皇

しょうとく てんのう
称徳天皇
(718~770年)

父は東大寺を建立した聖武天皇、母は光明皇后。史上6人目の女性天皇
「孝謙天皇」として即位。その後、淳仁天皇に位を譲り、上皇になっ
たが、764年に称徳天皇として再び即位。八尾には3度来訪。



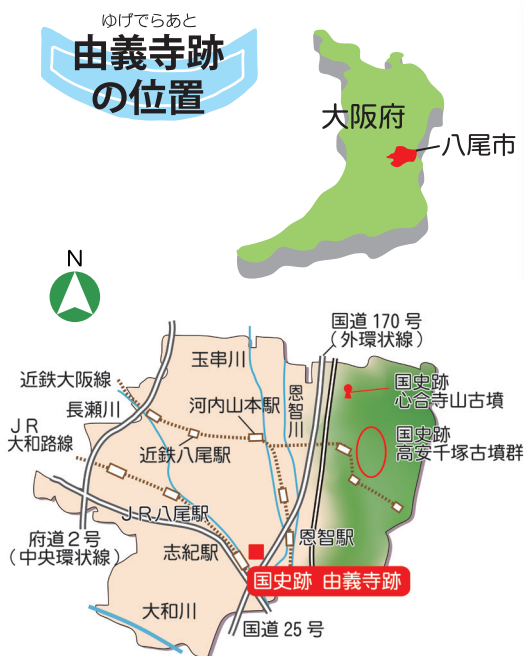
まるちゃん・ひらちゃん

この物語のナビゲーター
のきまるがわら のきひらがわら
由義寺跡の軒丸瓦と軒平瓦の
ようで話し方も違うようだが…



うどう きよ
有堂 清

この物語のナビゲーター
由義寺や道鏡について
教えてくれる親切な人だが…



由義寺の発見

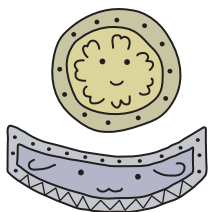
由義寺は、道鏡の故郷である弓削の地に称徳天皇が建立を進めたと『続日本紀』にありますが、建物が残っておらず、長らく幻の寺でした。

土地区画整理事業に伴う2016年9月の発掘調査（八尾市東弓削3丁目）で、奈良時代の瓦が大量に見つかり、2017年2月には巨大な塔の基壇が発見されました。そして、2018年2月13日に国指定史跡になりました。



発見された塔基壇

プロローグ



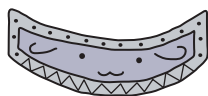
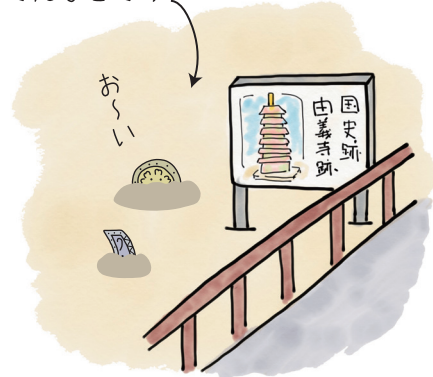
お～い
いきなりやけど、
ぼくらは、いったい
なんなんや～
気がいたら
こんなところに
ささっているし～

きみたちは、
道鏡と称徳天皇が
建てた寺で、
2017年2月の発掘調査で
見つかった由義寺跡の瓦
じゃないかな？



発掘現場に落ちてるしね…

こんなところ



道鏡？由義寺？瓦？
ぼくたちのこと
わかるんですか？
何もおぼえてないので、
くわしく教えてください！

わかったよ！
では、次のページから
道鏡と称徳天皇の
二人の歩みと
由義寺との関わりを
見ていこう

きみたちの名前は…
のきまるがわらの きひらがわら
軒丸瓦と軒平瓦って形の瓦だから、
「まるちゃん」と「ひらちゃん」って名づけようね

